



日本一人口の多い村 よみたんそん

72号 2017年12月
定例議会

平成29年12月末現在
(人口41,427人)

議会だより



「議会だより」は、前から読んでいたので、書くのが好きです。最近、顔写真とコメントも載るので、書くのが楽しくなりました。たくさん読んでくださる方が嬉しいです。

題字：大城 紗和乃
(読谷小学校 4年)



読谷中学校女子ソフトボール部
第51回
沖縄県女子ソフトボール大会
優勝!!



全日本女子ソフトボール
GEMU-14 日本代表に選ばれた
キャプテンの喜屋原 咲さん

主な目次



平成29年 第468回12月定例会報告

会期 第468回12月定例議会 平成29年12月12日～20日

一般会計補正予算

5億7,856万8千円を追加し、

総額 **156億5,533万円に!!**

主な歳出予算

- 障害者介護給付費 1億283万円
- 障害者自立支援費 1,772万円
- 認可保育園支援補助金 3,500万円
- 読谷第二給食調理場備品購入費 3,000万円

平成29年 第466回 臨時会 議決結果

件名	議決結果
県民に不安と強い衝撃を与えたCH53E大型輸送ヘリコプターの不時着炎上事故に対する抗議決議	可決
県民に不安と強い衝撃を与えたCH53E大型輸送ヘリコプターの不時着炎上事故に対する意見書	可決

平成29年 第467回 臨時会 議決結果

件名	議決結果
読谷村一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決
読谷村特別職の職員の給与等並びに旅費及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	可決
読谷村議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	可決
平成29年度読谷村一般会計補正予算(第6号)	可決
平成29年度読谷村診療所特別会計補正予算(第3号)	可決

③ 読谷村議会 だより

平成29年 第467回 臨時会 議決結果

件 名	議 決 結 果
平成29年度読谷村後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可 決
平成29年度読谷村下水道事業特別会計補正予算（第2号）	可 決
平成29年度読谷村水道事業会計補正予算（第2号）	可 決
（仮称）読谷第二給食調理場建築工事請負契約の変更について	可 決
物品供給（（仮称）読谷第二給食調理場物品購入）契約の変更について	可 決
物品供給（（仮称）新読谷村立歴史民俗資料館・備品購入）契約について	可 決
米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に対する抗議決議	可 決

平成29年 第468回 定例会 議決結果

件 名	議 決 結 果
平成29年度読谷村一般会計補正予算（第7号）	可 決
平成29年度読谷村診療所特別会計補正予算（第4号）	可 決
平成29年度読谷村国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可 決
平成29年度読谷村下水道特別会計補正予算（第3号）	可 決
地方自治法第96条第2項の規定に基づく読谷村議会の議決に付すべき事件を定める条例	可 決
読谷村立博物館設置及び管理に関する条例	継続審査
平成29年度村道波平～都屋線整備工事請負契約の変更について	可 決
物品供給（読谷村診療所内視鏡システム購入）契約について	可 決
（仮称）読谷第二給食調理場機械設備工事請負契約の変更について	可 決
物品供給（図書館システム購入整備事業）契約について	可 決
（仮称）新読谷村立歴史民俗資料館建築工事請負契約の変更について	可 決
専決処分の報告（（仮称）読谷第二給食調理場電気設備工事請負契約の変更）について	報 告
米海兵隊のMV22オスプレイからの米兵降下訓練に対する抗議決議	可 決
米海兵隊のMV22オスプレイからの米兵降下訓練に対する意見書	可 決
沖縄県主催で、国民保護計画に基づく避難訓練の実施を求める意見書	否 決
米軍CH-53Eヘリコプターの窓落下事故に対する抗議決議	可 決
米軍CH-53Eヘリコプターの窓落下事故に対する意見書	可 決

閉会中の継続審査及び調査申出について ○総務常任委員会 ・里道の現状と対策について ○文教厚生常任委員会 ・議案第79号 読谷村立博物館設置及び管理に関する条例 ・放課後の子どもたちの過ごし方の実態調査 ○建設経済常任委員会 ・パークゴルフ場の供用開始に向けての調査	平成29年 12月20日	決 定
--	-----------------	-----

Q 村政を問う!! 一般質問



谷島 泰 ちえ 上地 さかえ

読谷村立北保育所は何故民間に移管するのか

答 大きな理由は老朽化した北保育所の建替えに関して国からの補助がなく、民間の認可保育園には補助制度があるから。建替えによって定員を現在の60名から90名に拡充強化する。又、正規の職員率を高めるため。

問 具体的な移管のスケジュールは

答 平成30年度は法人に公募をして決まれば平成31年度に移管をする。決定後は平成31年度に工事建設して平成32年度から今の北保育所の場所で新しい園舎で、子ども達の保育を実施する予定。



老朽化した読谷村立北保育所

「ゆいワーク」への加入については情報を集めて検討していく

問 中小企業等で働く労働者の福利厚生制度「ゆいワーク」への加入は、どうなっているか?

答 同制度は結婚祝い金で2万円、法定健診補助等各种の給付事業がある。今後精査し、見出しの通り取組む。

楚辺5号線から役場や農協へ行く道路の近道改善

問 楚辺には約2千800人の住民がいるが、現状は遠回りして時間もお金もかかるので道路の改善を求め

答 当該区域は防風林帯で

囲まれており、直接の接道は交通安全や営農活動への支障が想定され、厳しい。

ハワイ沖縄プラザ建設に関して100万程度の補助金の額を軸に検討

問 ハワイ沖縄プラザは去年の4月頃に工事が着工されている。ハワイの県系人から戦争で焼け野原になった沖縄のために物心両面から支援をしてください。このお返しとして補助金の協力が必要と思うが

答 他市町村の状況も参考に、みだしの通り検討していく。

トリイ基地の護岸工事等に約4億4千万円要求

問 トリイ基地の海岸は応急対策の土のう袋は破れ、一部の護岸は損壊している。その対策は

答 トリイ基地の護岸工事は楚辺側と渡具知側の2ヶ所で楚辺側が全長約340mの

自然石を使ったブロック式護岸で、平成29年度で設計を終え、平成30年度から本工事に着手して平成32年度の完成を目指す。渡具知側は平成30年度に調査設計実施後、事業を計画、予算については平成30年度概算要求で見出しの額を要求。

旧読谷飛行場跡地の課題

問 平成29年9月議会で「字の区域変更について」の議決後の取組みは

答 字界の変更広告の手続きは終了し、現在は県発注による換地計画申業務等を行っており、今年度終了予定

問 5生産法人との賃貸借契約時期は

答 平成30年度を予定。

問 貸借料の額は。戦後処理の一環として料金については考慮していくべきと思うが

答 関係機関の意見も聴取して検討。実際営農をする皆さんや生産法人を含め全体の合意が得られるように話し合っていく。



中村 盛良 なか もりよし 仲宗根

毎年各自治会懇談会の実施を求める

問 毎年計画し、村民の生の声を行政サービスに反映すべきである

答 実施は5年に一度のサイクルで開催している。毎年の実施は無理がある。

都屋漁協内の駐車場整備と地域住民の進入路新設

問 漁協には多くの来客があり、南側への駐車場の整備を県及び漁協と連携して有効活用の協議を求める

答 県と整備内容について協議、調整中である。

問 地域住民から要望のある漁協への降り口が新設できないか

答 漁協及び県とも協議を進めていく。



都屋漁協内の駐車場整備を!

瀬名波地内の村道敷地への私物の放置撤去を!

問 村道の側溝蓋に私物が放置され歩行や交通安全面から危険であり、完全撤去の指導ができないか

答 所有者本人への指導を行い、12月11日に撤去済み。

古堅地内廃棄物不適止保管への対応は



問 なぜ2年間も議会への報告がなかったのか

答 県において行政代執行によって撤去のめどをつけていることから、議会への報告を控え、後手になり議会及び近隣住民に不安を与えお詫び申し上げる。

問 9月22日以後の村の対応経過を求める

答 県から住民説明もあり、年度内撤去を確認している。

役場玄関入口東の案内板の更新

問 案内板が経年劣化により、色落ちしている。更新をすべきではないか

答 2006年に設置されたもので、新たな表記も追加し更新していく。

生活道路整備事業の委員会現場調査から

問 古堅地内の私道のまんなかに浄化槽が設置されている。地域住民の生活道路として使用中であり、移設等の指

導はできないか

答 移設等の指導は難しいものがある。当該地域に公共下水道整備を平成30年度に行うので、地主と連携し撤去できるようにしたい。

石嶺村長3期目に向けての具体策は

問 3期目に向けての課題は何か

答 ①村民全体で健康づくりの取り組み強化②軍用地跡地への事業導入③効率的な行財政改革の実施。

問 基地問題への基本的なスタンスを問う

答 国民主権、基本的人権の尊重、平和主義を基調とし、不平等な日米地位協定の抜本的な改定、東の弾薬庫を横断する道路の計画等。

問 福祉行政の拡充計画は

答 少子超高齢社会の中で、地域包括ケアシステムの構築と子育て支援の充実強化に尽力する。



和雅 吉 くに

不法廃棄物全量撤去

答 古堅地内に不適切に保管されている約100トンの廃棄物は所管である沖縄県が行政代執行で対応する。現在ブルーシートで覆っており、委託業者による県外搬出の準備をしている。(年末全量撤去済み)

問 県内大手の産業廃棄物処理業者の処分場許可取り消しの影響は

答 不法投棄の懸念があり、巡回等を強化する。

問 米軍基地からのゴミ一時保管について

答 最終処分業者が決まる間の一時保管。

問 家庭ゴミはパッカー車242台分の増

答 平成18年度13,024トン、平成23年度12,637トン、平成28年度13,844トンです。分別の

徹底でゴミの量が減っていったが、その後は人口増と事業者等のゴミの量が増加。一般廃棄物減量等推進審議会開催を含め行政、村民挙げてゴミの減量化に努めたい。

農地改良地区内の遊休農地はあつてはならない

答 質問者と同様な見解。



遊休化している農地

問 遊休農地の有効活用について

答 平成28年度約16haが遊休農地で、全耕作地の約2%。農業委員と職員が農地中間管理機構へ遊休農地の貸し付けをお願いする等で取り組んでいる。

問 紅いも加工品の原料不足

答 平成28年度約16haが遊休農地で、全耕作地の約2%。農業委員と職員が農地中間管理機構へ遊休農地の貸し付けをお願いする等で取り組んでいる。

答 平成28年度の大幅な不作と甘藷栽培は作業量が膨大で農家の負担となっており、面積拡大の課題となっている。

問 「御菓子御殿」の生産本部が原料いもの生産拡大を「いもの日」講演会で訴えたが

答 特殊病害虫のニージャーイモの選別を第三者にお願いし分業制で、面積の拡大に結びつけ、面積拡大後は機械化に取り組むことにより、生産拡大を計る。また、農地確保は農地中間管理機構の機能を活かしていく。

問 小中学生の生活実態(平成25年度と平成28年度の比較)

答 何時頃に寝ているか
学生は46%から52%に増え、中学生は89%から87%に減少。

問 朝食は毎日食べているか

答 あまりと全く食べていないを合わせて小学生で2.8%から7.1%へ増加、中学生は3.7%から6.9%へ増加。

問 読書は好きか

答 どちらかというと好きでないという割合を合わせ、小学生で23%から26%へ増加、中学生は18%から32%へ増加。

問 一日どのくらいゲームをしているか

答 3時間以上は小学生が96%から159%へ増加、中学生は133%から16%へ増加。

問 本村の子ども達の生活実態が変化していると考えられている。学校・家庭・地域が連携し生活改善に取り組む。提起 「平成28年度沖縄県児童生徒の生活実態調査報告書」から「お子さんの睡眠習慣は保護者の皆さんと相関があるので、親自身が早寝早起き、十分な睡眠時間の確保で子育てをエンジョイしよう」「やいなれ」運動の認知は広まったが、その中身や、保護者に対する具体的な実践プログラム提供に至っていない。親(社会)の育てた分しか、子は育たない。

問 本村の子ども達の生活実態が変化していると考えられている。学校・家庭・地域が連携し生活改善に取り組む。提起 「平成28年度沖縄県児童生徒の生活実態調査報告書」から「お子さんの睡眠習慣は保護者の皆さんと相関があるので、親自身が早寝早起き、十分な睡眠時間の確保で子育てをエンジョイしよう」「やいなれ」運動の認知は広まったが、その中身や、保護者に対する具体的な実践プログラム提供に至っていない。親(社会)の育てた分しか、子は育たない。

問 本村の子ども達の生活実態が変化していると考えられている。学校・家庭・地域が連携し生活改善に取り組む。提起 「平成28年度沖縄県児童生徒の生活実態調査報告書」から「お子さんの睡眠習慣は保護者の皆さんと相関があるので、親自身が早寝早起き、十分な睡眠時間の確保で子育てをエンジョイしよう」「やいなれ」運動の認知は広まったが、その中身や、保護者に対する具体的な実践プログラム提供に至っていない。親(社会)の育てた分しか、子は育たない。

問 本村の子ども達の生活実態が変化していると考えられている。学校・家庭・地域が連携し生活改善に取り組む。提起 「平成28年度沖縄県児童生徒の生活実態調査報告書」から「お子さんの睡眠習慣は保護者の皆さんと相関があるので、親自身が早寝早起き、十分な睡眠時間の確保で子育てをエンジョイしよう」「やいなれ」運動の認知は広まったが、その中身や、保護者に対する具体的な実践プログラム提供に至っていない。親(社会)の育てた分しか、子は育たない。

問 本村の子ども達の生活実態が変化していると考えられている。学校・家庭・地域が連携し生活改善に取り組む。提起 「平成28年度沖縄県児童生徒の生活実態調査報告書」から「お子さんの睡眠習慣は保護者の皆さんと相関があるので、親自身が早寝早起き、十分な睡眠時間の確保で子育てをエンジョイしよう」「やいなれ」運動の認知は広まったが、その中身や、保護者に対する具体的な実践プログラム提供に至っていない。親(社会)の育てた分しか、子は育たない。

問 本村の子ども達の生活実態が変化していると考えられている。学校・家庭・地域が連携し生活改善に取り組む。提起 「平成28年度沖縄県児童生徒の生活実態調査報告書」から「お子さんの睡眠習慣は保護者の皆さんと相関があるので、親自身が早寝早起き、十分な睡眠時間の確保で子育てをエンジョイしよう」「やいなれ」運動の認知は広まったが、その中身や、保護者に対する具体的な実践プログラム提供に至っていない。親(社会)の育てた分しか、子は育たない。

問 本村の子ども達の生活実態が変化していると考えられている。学校・家庭・地域が連携し生活改善に取り組む。提起 「平成28年度沖縄県児童生徒の生活実態調査報告書」から「お子さんの睡眠習慣は保護者の皆さんと相関があるので、親自身が早寝早起き、十分な睡眠時間の確保で子育てをエンジョイしよう」「やいなれ」運動の認知は広まったが、その中身や、保護者に対する具体的な実践プログラム提供に至っていない。親(社会)の育てた分しか、子は育たない。

問 本村の子ども達の生活実態が変化していると考えられている。学校・家庭・地域が連携し生活改善に取り組む。提起 「平成28年度沖縄県児童生徒の生活実態調査報告書」から「お子さんの睡眠習慣は保護者の皆さんと相関があるので、親自身が早寝早起き、十分な睡眠時間の確保で子育てをエンジョイしよう」「やいなれ」運動の認知は広まったが、その中身や、保護者に対する具体的な実践プログラム提供に至っていない。親(社会)の育てた分しか、子は育たない。



江 菊 古 波 津

福祉関係団体の活動支援 は（議会報告会より）

問 読谷村障がい児（者）を守る父母の会の活動が41年目を迎え、会員76世帯で常時活動参加者は60〜70名、家族ぐるみの活動でお互い支え合い協力し合い積極的な社会参加を目指している。

答 通告外で資料は持ち合わせていないが（身体障がい者採用は行っている）。不安定な子の心のケアで会員が寝食を共にする事などで事務所を軸に会員が繋がっているが、その事務所が平成30年1月で閉所になる。社協に団体事務所はあるが時間に制限があり活動場所としては厳しいとの事、今後グループホーム的な助成は出来ないか伺う

を使用してもらい、今後ゴミ袋配達事業の収入がどの位見込めるか等々、お互いで中身を検討していきたい。

問 通告外になるが障がい者（身体、知的障害者）の職員採用について12/6のタイムス紙で県商工労働部のセミナーで従業員50名を越える企業は身体、知的障がい者を2%以上雇用する様義務付けられているとの事だが役場でも該当するか伺う（知的障がい者雇用について）

答 通告外で資料は持ち合わせていないが（身体障がい者採用は行っている）。不安定な子の心のケアで会員が寝食を共にする事などで事務所を軸に会員が繋がっているが、その事務所が平成30年1月で閉所になる。社協に団体事務所はあるが時間に制限があり活動場所としては厳しいとの事、今後グループホーム的な助成は出来ないか伺う

堆肥センターの設置は （議会報告会より）

問 H28年策定の読谷村地域資源を活用した農業振興等促進基本計画の中で堆肥センター設置の計画を伺う

答 村内の耕種や畜産の現状分析や悪臭対策、経済性、新技術の提案等、多角的視点で村内の堆肥センター設置に向けた可能性を含めた計画である。

用駐車場の雨天時対応は受付職員がお手伝いしている。

問 地域振興センター正面の雨天時の対応は

答 雨天時の調査で土間部分の滑りやすいのを確認しており滑りどめシートを張るなどの対応という事で財政と折衝している。

問 堆肥センターを安定運用する上で畜産農家への支援と後継者づくりの育成について伺う

答 畜産は増えており畜産の進行と担い手増について努力していくが身の丈に合った堆肥センターを目指したい。



現在の堆肥置場の状況（個人）

役場、公共施設の障がい者、利用者の雨天時の対策は

問 役場バス停横障がい者

大湾旧サンマートから波平商店前の街路樹の剪定は

問 県道16号線の街路樹は剪定で明るくなつたが波平商店前通りの街路樹は電線の付近まで伸びており電灯も遮る状況なので剪定が必要と思うが。

答 伸びている事を視認しており予算状況を鑑みながら対応していく。



嘉 幸 雄

開発許可申請

問 手続き不要、m数が近隣市町村では、千mから千五百m以下に対し、読谷村では五百m以下になっている。他市町村並に出来ないか

答 適用面積を変更することは、現在及び将来の安全で良好な地域環境確保への影響も考慮し、慎重に判断する必要があると考える。

する物についての申請は同じか
答 自治体独自で開発条例があるのは読谷村だけ

問 読谷村だけ五百m以下となると、他市町村から開発しにくる時、障害があるのでは

答 用途線引き地域になると、農家しか家を建てられなくなり非常に重要な問題になってくる。建築主事と議論させて頂きたい。

村内の国道、県道、村道の工事進捗は

答 読谷道路の事業進捗率は30%、嘉手納バイパスでは約12%となっている。県道12号線は29年度予算の関係で事業が出来ていない。中央残波線、村民センター線は本年度完了。波平都屋線、比謝牧原線平成31年度完了予定 親志波平線平成32年度完了予定となっている

問 開発許可申請件数は
答 平成27年39件、2件が本申請。平成28年36件、1件が本申請

問 この許可申請、許可が下りる日数は
答 不備がない場合、10日〜14日程度

問 中部広域市町村では、土地開発行為の手続きを要

問 村民の関心は新葬祭場

へのアクセス道路だと思っ
 工事中の読谷道路の開通は
答 国道事務所としては、
 円滑な実施環境が整った段
 階で公表していきたい。

問 葬祭場へのアクセス道
 路という点では、瀬名波・
 長浜地区と、国道58号を結
 ぶ道路構想はないか
答 現段階ではない。

問 瀬名波・長浜地区から
 国道58号への道路が出来れ
 ば新しい観光産業も創設が
 予想されるが、道路は開通
 まで時間がかかる。ただ、
 構想もないと出来るわけが
 ない。県道・国道という手
 もある陳情してみてもどう
 か
答 国・県に働きかけては
 どうかということであるが、
 それ以前に我々が計画を持
 っていない

問 中央残波線の延伸計画・
 構想は
答 現在の工事完了、他路
 線の要望もありその辺を鑑
 みての延伸という形。



瀬名波地区からの国道58号へのアクセス道路が
 望まれる(右上は工事中の読谷道路)

問 国道58号の慢性的な渋
 滞解消策である中央残波線
 から東に抜ける高規格道路
 の進捗
答 関係機関等への申し入
 れは毎年行っている。

問 比謝横断線の進捗は
答 次年度から予備設計を
 入れていく。

問 倉庫群の移設が完了し
 て、近隣の交通量が多くな
 るころには、比謝横断線は
 間に合うか
答 それにつきましては予
 算の状況、あるいは財政ス
 タミナそういったものを見
 ながら、次年度予備設計を
 して、概算要望をしなが
 ら組み立てていく。

問 北保育所の閉所理由は
答 建て替えには多額の費
 用がかかる。認可保育園には
 補助事業制度が整備されて
 いる。

問 運営主体も当然法人か。
答 法人になる。運営負担
 金は村が予算化する。国2
 分の1、県4分の1、村4
 分の1負担。

問 具体的な保育方針は、
 村が決めるのか
答 児童福祉法、保育所保



せいき
 せいら
 やましろ
 山城 正輝

育方針に基づくので基本は、
 変わらない。運営も県が指
 導監督を実施するので変わ
 らない。

**北保育所は、法人へ移管
 し民営化。平成30年度
 法人募集、31年度移管、
 園舎建築、32年度オー
 プン予定!**

問 移管とは、どういうも
 のか
答 法人の認可保育園が運
 営し、建物も法人が建てる。

問 北保育所の閉所理由は
答 建て替えには多額の費
 用がかかる。認可保育園には
 補助事業制度が整備されて
 いる。

問 運営主体も当然法人か。
答 法人になる。運営負担
 金は村が予算化する。国2
 分の1、県4分の1、村4
 分の1負担。

問 具体的な保育方針は、
 村が決めるのか
答 児童福祉法、保育所保

問 職員採用、人事異動は
 村が決めるのか
答 法人雇用なので、村が
 直接人事に関して申し上げ
 ることはできない。

問 読谷、南保育所はあと
 何年村立としてやっていけ
 るのか
答 村立の役割は重要。読
 谷、南保育所は村立で続け
 ていきたい。

問 トリイ基地つり下げ訓練
 抗議への文書回答なし、
 通告もなし、全く不誠実
**「倉敷環境」米軍ごみ受
 け入れは慎重に!**

**世界遺産座喜味地内浸水
 対策、計画策定後検討!**

**大変興味深い、関係機関
 と連携、研さんにつとめ
 る!**

問 この小林武先生の提案
 私は高く評価したい。米軍
 問題、本当に豆腐に釘、我々
 が何度抗議しても聞く耳を
 持たない、負担軽減という
 のは口先だけ。1999年自治法
 の改正で国と地方自治体は、
 対等平等になり、地方自治
 の力が強くなった。これを
 根拠に米軍を縛る条例をつ
 くることは可能ということ
 である。村長の意見を聞き
 たい

答 村長 我々が直面して
 いるのは、日米地位協定の
 改定、これを呼びかけてや
 っていきたい。

問 現場説明を私と一緒に
 歩いて頂いて誠意を感じる。
 県道12号線からダツチンガ
 ーへの鉄砲放水は、すぐに
 でも県に要請できるので
 はないか

**座喜味トーガー中道(板
 針地区)舗装は、整備
 事業の中で実施したい!**



たびたび起こる村道冠水!
 (村道上地・座喜味線)



徳政 山内 まさひろ

横田地区までも説明をして
いるがそこまで拡大には至
っていない状況。

問 村民に説明をしていく
必要があるのではないかと
思う。

答 全体としてバランスを
とりながら、財政当局と話
をしながらやっていきたい。

読谷村の財政規模

問 北谷町、嘉手納町、恩
納村等に比べると人口4万
人余の本村の財政規模は計
算上どれくらいか

答 人口で割るとその差が
でるといふ事だが詳しい分
析はしていないが
やはり税率が関
係しているのでは
と考えられる。

問 本村の安全のため防犯力
メラの利用について考え
は

答 防犯力メラの効用はい
くつかあると。もちろん抑
止力もあるし、いざ何かが
起こった場合に適切に対応
するということもあると思っ
ています。

答 どのような影響がでる
か不明確。今後の国の動向
を注視していく。



史良 間 とうま

問 読谷村は、甘藷(紅い
も)の産地として有名だが、
年々収穫が落ちてきている。
作付されている品種と減少
の理由は

「本村の農業政策を問う」

問 本村の農産物推奨品目
と、その生産額は

答 主な品目は、「ニンジン」
「甘藷」「小菊」となっており、
平成28年度でニンジン360万
円、甘藷1億350万円、小菊
12億9400万円。
問 現在本村では、紅系品
種では「ちゅら恋紅」が多
く生産され、昔からある「備
瀬」はわずかではあるが作
付けされている。あと、最
近商品化された「読谷あかね」
が多くなってきた。減
収の理由としては、「アリモ
ドキゾウムシ」等の害虫被
害と反収が上がらざらう等
がある。

問 次期の児童館はどの地域
が予定されるのか

答 その必要性については
感じている。庁内で議論を
深めてまいりたい。

下水道整備

問 どのような計画で進めて
いくのか

答 我々としては、ニーズ
がある喜名までの、そして



楚辺にある下水処理施設

問 財政規模は
これからどのよう
に変化していくの
か

答 当面は年数
%の増で推移する
ものと考えている。

**国が取り組む幼
児無料化**

問 村政にどの
ような影響がある
か

からの意見もあると思う。
それはそれで聞きながら、
全体で協議していきたい。



紅芋の里復活へ！

問 害虫駆除(に
ーじゃーいも)根
絶のための対策と
北大東島で行われ
ている「交信攪乱
法」を取り入れて
みてはどうか

答 薬剤を使った
対策が多い。薬剤
を使っていない畑
では6割から7割
以上被害にあつて
いる圃場もある。



最近では効果的な薬剤が出来ており、ほとんど被害の出ない畑もあるが、薬剤が高価であるため普及には時間がかかる。フェロモンを活用する、交信攪乱法については、大東島をはじめ宮古島で実証実験が行われ、現在は久米島と津堅島で実験が行われており結果を待ちたい。

問 悪臭を無くし環境にも優しい循環型堆肥工場整備の考えは

答 近年、子牛価格の上昇や優良母牛導入の効果で畜産農家は伸びていく傾向にある事から、堆肥工場整備が一番の懸案事項であると考えてる。

台風22号により中止になった「第43回読谷まつり」

問 今回中止するにあたりトラブルや損害等の発生は無かったか

答 まつり出店業者へ早い段階から中止の恐れを伝えるなど対応を図っていたこともあり、影響は最小限にとどまったと考える。

また、音響設備(102万円)、花火業者(48万円)警備会社(27万円)のキャンセル料が発生する事になっており契約に基づき支払をおこなった。

問 毎年まつりの時期には天気が悪く、野外で行うにはリスクが高い。そのリスクを還元するためにイベント保険を活用するべきでは

答 中止という考えを想定していなかった事実であり今後、それらを含めて検討していく。



うえち りえこ
上地利枝子

中学生海外ホームステイ派遣事業

問 将来国際社会で活躍できる人材育成の為、中学生を米国へホームステイ派遣を行っているが、今後の取り組みとして歴史的に関係の深いハワイへのホームステイは出来ないか

答 沖縄とハワイの歴史的關係については非常に学ぶべきところがたくさんある。ただ同じ島国であるということと、アメリカということも雄大な大きな大陸ということも含め総合的に検討させていたきたい。今後選択肢の一つではあると思う。

場所として定着してきたわんぱく広場であるが、子ども達を受け入れてくれる公民館を拡充すべきだと思うが

答 地域の子は地域で育てるという主旨から、開設場所をふやす為、各自治会長のご理解をいただけるよう継続して話し合い、見守り隊の皆さんのご理解いただきながら今後も拡充できるように努めたい。

学校給食の現状

問 残量調査は年何回行っているか。その課題と対策は

答 毎年6月と11月の2回実施。課題については、必要とされる栄養摂取量を摂ることができていない。小学校で13項目のうち5項目、中学校では3項目しか充足しておらず、いかに栄養価を充足させるかを一番課題と考える。その為にふだんの献立や調理の工夫、望ま

認可外保育園への給食費助成

問 給食費助成増の考えはないか伺う

答 認可外保育園の給食費については、これまで何度か少しづつではあるけれども助成額を増額してきた経緯がある。認可保育園も認可外保育園もしっかり子ども達を保育していただいているので、とてもありがたいと思っている。その子ども達の給食費が下がってはいけないという考えもある。

ゆいまーる共生事業の現状と課題

答 現在のスタイルを維持し、集った方のできることを自らやる、参加型から参画型への移行も必要かと考える。

わんぱく広場の拡充に

問 放課後の子ども達の居

る場所として定着してきたわんぱく広場であるが、子ども達を受け入れてくれる公民館を拡充すべきだと思うが



学校給食を考える



町間 しろ

再編交付金事業

問 再編交付金の期間、現在の基金積立合計額と総額について

答 再編交付金の交付期間は平成27年度から平成37年度まで。現在公民館改修事業に係る基金積立額は、平成27年度から積み立てを開始し、平成29年度の決算見込みで、9千697万5千円。基金の総額については3億3千万円を予定。

問 渡具知、大木、楚辺自治会の事業内容について

答 渡具知自治会については今年度実施設計を行い、平成30年度に着手する予定。現在、渡具知公民館改修委員会と協議している。調理



「再編交付金で平成30年度公民館改修が着手予定の渡具知公民館」

場や玄関は増築をやつてきたい。ゆいまーる共生事業で使用する会議室は床を撤去しバリアフリー化、舞

台の新設、作業所の土間の改修、青年会の倉庫の新設等々。大木、楚辺自治会の事業内容については公民館の改修や設備の機能強化等を実施予定。

古堅地内の廃棄物不適正保管

問 比謝川大橋付近に野積みしている廃棄物の種類及び量、経緯及び現状について。行為者への措置命令、行政代執行について

答 種類は燃え殻で、フレコンバッグ94袋、約100t。行為者及び関係法人への措置命令を行い改善されないことから沖縄県が行政代執行で処理する。今年度での事業執行を予定。船で福岡まで運び陸送、広島で最終的に処分することになる。

読谷まつり闘牛大会や各種イベントも可能な多目的施設（闘牛場）の建設

問 平成28年3月議会定例会での答弁では、引き続き読谷補助飛行場跡地等での基本設計等の整合性を図りながら、再度村有地での

用地確保ができないか、関係課と意見交換を図つていくという答弁だったが

答 読谷まつり闘牛大会や各種イベント可能な多目的施設の建設については用地の確保が課題で、村民センター地区の全体的な整備計画との整合性を踏まえ、闘牛大会や多様なイベント広場ができるよう環境整備ができないか、関係課と調整していきたい。現在の闘牛場はすり鉢状で急な斜面になつていて、そこに観客席がある。その面積を広く出来ないか。緩やかな斜面でそこに芝が貼れ、子ども達もこの広場で斜面を利用して遊べるようなスペース。そういう整備が出来ないかと思つている。



新垣 しんこう

海外及び国内研修制度に

問 次世代を担う若者の育成のための制度は

答 中学生海外ホームステイ派遣事業、ノーベル基金を活用し村民の団体が研修することが可能。

問 両事業は承知、外には

答 それ以外にはない。

問 制度を考えたことは

答 そう言う議論はない。

問 若者が一般社会に出る前に育成するのは極めて重要

答 その趣旨は大変すばらしい、議論をしたい。

問 前記に育成するのは極めて重要

答 若者が一般社会に出る前に育成するのは極めて重要

問 若者が一般社会に出る前に育成するのは極めて重要

答 その趣旨は大変すばらしい、議論をしたい。

よみたん育苑（火葬場）、セーラ苑等の使用

問 村内・村外扱いの区別

答 村内・域内・域外の三

つに分類。

問 条例中、住所地特例対象施設とあるその施設とは

答 介護保険法に規定する。特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設等。

問 この特例対象施設の所在地に住所を移したとして

答 もその地の民ではないというところか

問 介護保険という住所地特例に該当。

問 火葬場の使用協定を結んだのは嘉手納、北谷と2町か

答 2町と協定を結んでる。

問 火葬場、セーラ苑の使用料金は

答 大人の場合村内1万5千円、協定を結ばれたところは域内で4万5千円、1万円はその町で負担。

問 町から1万円の助成？

答 協定を結んでいる町から読谷村に対して負担金として1万円支払われる。

問 域外の火葬料は

答 5万円。

問 百一才まで読谷村の地に住み、村内で面倒見ることができず娘の嫁ぎ先の村

答 読谷村の地に住み、村内で面倒見ることができず娘の嫁ぎ先の村

問 読谷村の地に住み、村内で面倒見ることができず娘の嫁ぎ先の村

答 読谷村の地に住み、村内で面倒見ることができず娘の嫁ぎ先の村

問 読谷村の地に住み、村内で面倒見ることができず娘の嫁ぎ先の村

答 読谷村の地に住み、村内で面倒見ることができず娘の嫁ぎ先の村

問 読谷村の地に住み、村内で面倒見ることができず娘の嫁ぎ先の村

答 読谷村の地に住み、村内で面倒見ることができず娘の嫁ぎ先の村

問 読谷村の地に住み、村内で面倒見ることができず娘の嫁ぎ先の村

答 読谷村の地に住み、村内で面倒見ることができず娘の嫁ぎ先の村

外に住所を移して、そこで亡くなられて火葬場を利用しようとしたところ村外扱いになり、しかも喪主は村内に在住、墓地も村内にある、こういう事例は

答 村外に住所があり、嘉手納、北谷町以外であれば域外扱い、転出後一年以内であれば半額となる。域外であれば当日の受付、前住地が読谷村の場合は前もって申請が可。

問 1年とみなされているのは

答 規則に、転出した者が転出後1年以内に死亡した場合半額とある。

問 村外扱いの事例が多々ある、改善の考えは

答 どこかで線引きしないといけない、現制度でいきたくない。

ヨミタン大学農業部

問 これまでの経過と今後の展開を伺う

答 読谷山芋スーブチャンピオン大会を平成23年度のブレ大会を含めると6回開催

出品数もブレ大会70点、5

回大会、162点と増加。昨年度は17自治会が山芋スーブを実施し16自治会がチャンピオン大会に参加。

問 石嶺村政の柱であるヨミタン大学農学部は山芋スーブだけか

答 農学部は現在、山芋スーブのみ。



山芋スーブ
チャンピオン大会

防犯灯設置



いさぶ
伊佐 真武

た場合、その一部を防犯灯設置予算として積み立ててはどうか。

問 ①平成26年度に策定された防犯灯設置方針及び整備計画書(案)は事業にどう反映されているか。②村内全域のLED化事業の進捗状況と今後の見通しはどうか。③村道整備に係る事業費に防犯灯設置まで予算化できないか

答 ①今年度は当該計画による28路線から2路線を選定し事業を行う。②防犯灯の新規及び不良灯部を取り替える場合は、LED防犯灯を設置している。③市町村道事業予算を活用して進めている村道整備において、防犯灯設置は補助対象ではないため、村道整備での予算化は難しい。

問 村道整備で執行残が出る

答 ①今後も国の指針等に基づいて検診を実施し、受診率向上に向けても努力していきたい。②がん検診費用の助成については、現在

のところ変更・拡充する予定はない。

問 仮に60歳以上まで拡充した場合、必要な予算はあとどれくらいか。

答 がん検診を受ける際に自己負担があるが、60歳以上を免除した場合、集団健診と個別健診で金額も違ってくるが、概算で、2百万円弱である。

特定健診

問 現状の胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がんその他のガンについても検診に追加できないか。②がん検診費用については、非課税世帯、生活保護及び70歳以上の方が自己負担免除であるが、より広い年齢まで自己負担免除を拡大できないか。

答 ①今後も国の指針等に基づいて検診を実施し、受診率向上に向けても努力していきたい。②がん検診費用の助成については、現在

住宅用火災警報器

問 ①村内の設置率は何%か。②一人暮らし高齢者世帯及び障がい者世帯への設置状況は。③設置率向上のために各行政区と連携した火災警報器の購入助成制度がつくれないか。

答 ①42%。②1部については把握しているが全体の設置状況は把握していない。③二ライ消防本部では、安価で購入できる自治会単位での共同購入を推奨しており、今後、各行政区と連携した



ご家庭にも火災報知器を!

購入助成制度について調査検討していきたい。



よなはのりお
與那覇徳雄

平和教育

問 「慰霊の日」に向けた特設授業の内容を伺う

答 平和資料展、外部講師による平和集会、読み聞かせ、新聞記事や視聴覚機器を活用した学習、教師による講話調べ学習、劇等による表現となっている。

問 村内小中学校で「平和教育月間」を設定しているか

答 村内全ての学校で「平和月間・旬間」を設定している。

問 村内の教職員に対する「平和教育」の取り組みは

答 本村に新規採用された教職員の戦跡めぐりを実施。沖縄戦はどのようなようにつかわれているか

答 社会科授業以外にも、県内殆どの学校で「平和月間・旬間」を設定し、総合

的な学習の時間「平和学習」や修学旅行で沖縄戦を学んでいる。

問 児童生徒の平和教育は

答 小学校4年生「わたしたちの読谷村」の中で、学童疎開、アメリカ軍上陸の様子、北部への避難、チビチリガマの集団自決を掲載し、活用している。

問 全教職員対象の研修会も考えているか

答 次年度以降、全教職員対象に座学研修会を考えている。

問 「平和学習」の取り組みについて教育長の見解は

答 読谷村の歴史から、「平和教育」の大事さは行政の柱の一つであり、しっかりと「平和教育」を進める。

防災会議

問 防災会議の取り組みは

答 地域防災計画改定に伴い平成7・21・25年度開催。避難所と避難場所の確保は十分されているか

答 広域避難場所1ヶ所・一時避難場所7ヶ所・収容

避難所26ヶ所確保してある。

問 事業所等の防災推進は

答 防災訓練に参加を呼びかけて自主防災組織と事業所の連携強化を図っている。

問 村独自での防災訓練は

答 近年は自主防災組織を中心に実施、広報活動を支援。

(仮称)新読谷村立歴史民俗資料館

問 旧村立歴史民俗資料館との展示内容の違いを伺う

答 新たに座喜味城跡の展示の充実と自然部門の展示。

問 力を入れていく展示は

答 ガイダンス機能を取り入れた座喜味城跡の展示。

問 オープニング展示は

答 常設展のみ、年間を通して企画展を実施する。

問 開館オープニングに幻の焼き物喜名焼の展示は

答 ご提案の喜名焼展示について取り

組んで行きたい。

問 観覧料の設定基準は

答 県内類似館の調査と来館者5万人想定して設定。

県道の樹木

問 県道沿いの松が大型車両の交通の妨げになっている。伐採要請はどうか

答 高木等は随時剪定実施。

問 モクマオウの枝が歩道にはみ出し支障があるが

答 全路線の現場状況を県土木事務所は確認している。



歩道・車道にはみ出している枝（県道6号線）

村立幼稚園学級担任職員の産休、育休、病休への対応



なかまあさお
仲真 朝雄

問 臨任職員の都合で更新できない事もあるか

答 当然それはありえる。

問 学級担任が半年ごとの契約という事をどう思うか

答 まず臨時職員を半年更新し、なお配置が必要な場合、嘱託職員に変えることもある。

問 臨任の学級担任について手当てが加算できないか

答 臨任は日額報酬が決まっている。別途手当については制度がないので対応できない。

提起 安定した幼稚園経営の実現を！処遇のあり方を含め引き続き努力を。

読谷村指定文化財チビチリガマの管理など

問 ①管理の体制は

問 昨年度は代替職員を嘱託職員を配置し対応していたが今年度は臨時職員対応に戻っている。それはなぜか？

答 昨年度は幼稚園職員の配置にかなり苦勞し、特例として嘱託職員を配置した。

答 チビチリガマ遺族会

問 ②平和学習の場としての利用状況

答 年間150組以上の団体が利用している。

問 ③ガマ内部天井の崩落は拡大のおそれはないか

答 引き続き注視していく

問 ④団体利用者の整理は

答 利用にあたって村は関与していないが、関係者と意見交換していく。

問 ⑤村内小中学校生の活用状況は

答 今年度は4小学校、2中学校が現地平和学習

問 ⑥インターネット上で心霊スポットとして紹介されているが

答 複数のサイトで承知している。

問 ⑦その情報の削除を要請できないか

答 強制的な削除は難しいものと考え。個別に依頼することは可能か。

その他IIガマの耐久力調査的なことを研究したい。遺族会及び波平区と、立入禁止等の方法について相談をしたい。



チビチリガマ入口

村立北保育所の平成31年度以降の村の方針は

答 平成31年度以降は運営主体を認可保育園（法人）へ移管（民営化）し、保育事業の充実を図る。



農業委員会等に関する法改正
嘉 栄 谷 神 谷

農業委員会等に関する法改正

問 改正後の農業委員会の説明を求める

答 法律の改正が平成28年4月に施行。農業委員の過半数は認定農業者等で占め、議会の同意を得て、村長から任命。また、農地利用最適化推進委員が新設され、農業委員会会長から8名が委嘱されている。改正後は、農業委員10名、合計18名の体制となっている。

問 改正前との特徴的違いは何か

答 これまでは、農地の権利移動や農地転用への意見の具申が必須業務で、任意の業務だった担い手への農地集積や遊休農地の発生防

止・解消が、今回の改正農業委員会法により必須業務となり、最も重要な業務は「農地利用の最適化の推進」であることが明確化され、農業委員とは別に農地利用最適化推進委員が新設されたことが主な特徴である。

農地中間管理機構制度

問 農地中間管理機構の説明を求める

答 農用地の利用の効率化及び高度化の促進を図るため、農用地等を貸したい農家（出し手）から預かり、農用地を集積・集約化し、担い手農家（受け手）へ農用地の貸付を進めるための組織である。

問 村として、管理機構とどのように連携を図っているか

答 平成27年度より現在まで、農地中間管理機構制度の県内受注先である公益財団法人沖縄県農業振興公社

と村が「農地中間管理事業業務委託契約」を締結し、村が直接雇用した農地調整嘱託職員1名が、窓口対応、借受予定農地等の位置、権利関係の確認、借受・貸付希望者との交渉、貸付農地の利用状況調査表の作成支援、現地確認等の業務で、農業委員会に新たに委嘱された

問 農業推進課として、特に力を入れていることについて伺う

答 特に瀬名波返還跡地の部分に事業等の活用も考えている。

問 今年11月16日付の新聞に、県内ですでに在籍している園児を、新規に申し込んだ乳幼児と同列で再選考する認可保育園の入所選定で、59人の園児が継続入

園できないとのことだが、本村においてはゼロであった。その説明を求める

答 村立及び認可保育園の入所選定で、在籍園児を新規で申し込んだ乳幼児と同列で再選考することはなく、親の就労状況に変更がなければ、在園児は継続で人数を確定。空いた枠内で新規に選定をしている。



通い慣れた保育の環境



ながはま むねのり
長濱 宗則

景勝地、残波岬の雄大な自然を素材にした観光商品の開発

問 沖縄県の中で夕日が最後に沈む場所として発信できなにか

答 「読谷村の夕日」としてサンセットを読谷ブランドとし認定し、村全体を夕日がきれいに見える村としてアピールしている。



答 残波岬エリアはリゾートウエディングフォト撮影地として多く利用されている。リゾートウエディング業者と連携を図っていく。平成28年度のリゾートウエディングは2千711件で国内は2千219件。

やちむんの村として観光振興

問 現在の村内の工房数の数は

答 商工観光課が把握している工房数は68工房である。

問 残波中央線等に焼き物のオブジェを設置し、やちむんの里をアピールできないか

答 今のところ設置の考えはないが、設置の必要性、設置場所、作風等、関係課、やちむん窯元と意見交換したい。年3回のやちむん市に約2万2千人が来村した。

第48回衆議院選挙の期日前投票

問 第48回衆議院選挙における読谷村での期日前投票数と投票率は

答 期日前投票数は9千

246人で男性の投票数は4千124人、28.74%女性の投票数は5千122人で31.05%で投票総数1万7千44人の実に54.2%が期日前投票だった。

石嶺村長2期8年の行政運営

問 2期8年間の実績は

答 読谷村飛行場跡地の農業基盤整備の推進と営農環境の整備、村道整備、大湾東地区の区画整備、認可保育園の3園増し待機児童数の改善、未来児童館の設置、民泊、村内リゾート施設との連携協力体制で読谷型観光の推進、スポーツコンベンション推進事業。

問 脆弱な財政基盤をどう立て直すか

答 村税の滞納繰越の減少、大湾東地区の整備、新たなリゾート施設の固定資産税の増、各事業内容及び性質に応じ、投資効果の観点から適宜見直しをすすめ「選択と集中」を重点におこなう。経常経費の抑制に努める。

読谷村飛行場跡地の農業基盤整備の推進と営農環境の整備

問 読谷村飛行場跡地の農業基盤整備の推進と営農環境の整備、村道整備、大湾東地区の区画整備、認可保育園の3園増し待機児童数の改善、未来児童館の設置、民泊、村内リゾート施設との連携協力体制で読谷型観光の推進、スポーツコンベンション推進事業。

答 読谷村飛行場跡地の農業基盤整備の推進と営農環境の整備、村道整備、大湾東地区の区画整備、認可保育園の3園増し待機児童数の改善、未来児童館の設置、民泊、村内リゾート施設との連携協力体制で読谷型観光の推進、スポーツコンベンション推進事業。



あらしろ あきひろ
新城 昭彦

波平地区幹線農道と村道波平く残波線を問う

問 平成25年から平成29年11月末までの事故件数は

答 平成25年度は、物損事故21件、人身事故2件で合計23件、平成26年は物損事故25件、人身事故4件で合計29件、平成27年は、未確認。平成28年は、物損事故14件、人身事故は確認できなかった。平成29年11月現在で、物損事故で12件、人身事故は外国人による事案がある。



むら咲むら近くの交差点に早急な信号機設置を！

道路反射鏡を設置し、交通事故防止、安全対策を行っている。

問 村道波平く残波線の防犯灯設置件数を伺う

答 村道波平く残波線の防犯灯設置件数は22基となっている。

交通事故防止対策を伺う

問 交通事故防止対策を伺う

答 交通事故防止対策については、幹線農道に3枚、村道波平く残波線に2枚看板を設置し、スピードの減速注意喚起をしている。また、



の後の進捗状況は
答 昨年度に引き続き当該箇所の点滅信号機設置を嘉手納警察署に要請している。

旧読谷中学校跡地利用考

問 校舎跡地の計画進捗状況は

答 旧読谷中学校校跡地については、読谷中学校移転費に充てるため、基本売却等によりその経費の補填をすることを前提に、その土地の利用計画を校舎跡地と運動場跡地の二段階にわけ検討してきた。校舎跡地については、近隣住民からの要望の高い商業施設や医療施設を誘致するため、本年度に入り、公募型プロポーザルを行い、候補者を選定している。今後は、事業詳細について協議を行い、年度内に事業者との契約に向けて進めていく。

問 運動場跡地の排水整備は

答 排水路整備時期については、運動場跡地の跡地利用の進捗状況と合わせて整備を行う予定です。

問 運動場跡地東側にスケートボード広場やバスケットリングの設置や子供たちが利用できる広場の検討と水道の設置が出来ないか

答 現在、校舎側に取り組んでいる段階であり、運動場側の具体的な利用方針まで至ってなく具体的な利用計画が決まるまで地域の皆様が多目的広場として使用してもらいたい、その間今後の跡地利用に影響がないように常設設備は考えていない。

問 草刈り作業はどのよう
にされているか
答 草刈り作業については、

意見書・抗議決議

件名	議決結果	議席																			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	
		氏名	與那覇 徳雄	知花 徳栄	新城 昭彦	山内 政徳	山城 正輝	仲宗根 盛良	仲眞 朝雄	新垣 修幸	當間 良史	比嘉 幸雄	津波古 菊江	上地 利枝子	上地 榮	伊佐 眞武	長浜 宗則	神谷 嘉栄	城間 勇	國吉 雅和	伊波 篤
県民に不安と強い衝撃を与えたCH53E大型輸送ヘリコプターの不時着炎上事故に対する意見書・抗議決議	可決		○	○	○	○	○	欠	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
米海兵隊員による飲酒運転死亡事故に対する意見書・抗議決議	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
米海兵隊のMV22オスプレイからの米兵降下訓練に対する意見書・抗議決議	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
米軍CH-53Eヘリコプターの窓落下事故に対する意見書・抗議決議	可決		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
沖縄県主催で、国民保護計画に基づく避難訓練の実施を求める意見書	否決		×	×	×	○	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	×	×	×	

意見書内容 (一部抜粋)

北朝鮮によるミサイル発射のため国民の安全が脅かされて危機感を感じるようになってきた。沖縄県では、国民保護法に基づいて、武力攻撃から県民を守るため、国民保護計画を作成して、国民保護措置を推進していることから、武力攻撃事態の際、避難をスムーズに行い、県民の生命を守るために、県主催の実働避難訓練を含んだ国民保護訓練を県全体で実施することを求める。

※議案賛成者は○とし、反対者は×とします。退席者は－、欠席者は欠としています。

議長は採決に加わらないため、斜線としています。法律により、採決に加われない議員については、除と表現しています。

第6回読谷村山芋スーブチャンピオン大会に参加!



今年も多くのエントリーがありホクホク顔の松田事務局長



たしかココに植えたはずだが...



これでもりっぱな山芋です

第6回読谷村山芋スーブチャンピオン大会が平成29年12月24日(日)に行われた。村内から16チームがエントリーし大会を盛り上げた。出品数153個、総重量14753、65kgにも及ぶ大会であり、予選として各字のスーブ(勝負)から65kg以上の山芋がチャンピオン大会にエントリーすることが出来る。今年は、喜名地区が初優勝を飾る結果となったが、1位から3位まで1kg以内になるなど僅

差での勝負となった。優勝した喜名地区では、平成25年から山芋専用の芋団地を立ち上げ、耕作者の若返りと先輩方との交流を密に図り、その中で山芋づくりのノウハウをしつかり学び、前回まで3年連続2位に甘んじていたリベンジを果たすことが出来た。初優勝が決まった瞬間自然に万歳三唱があこったほどうれしさを爆発させていた。

読谷村議会も今回の大会にエン

トリーしましたが、農業の厳しさを痛感する散々な結果となりました。(苦笑)



りっかりっか読谷村議会

12月定例会での傍聴者は、延べ79名でした。

平成30年3月定例議会は3月2日(金)から28日(水)まで開会予定。

◎議会の日程についてホームページでお知らせしております◎

読谷村公式ホームページアドレス

<http://www.yomitan.jp>

〈お問い合わせ〉

議会事務局 TEL 098-982-9225